



かけはし



学力を高めるための鍵は？

きっちり
パワー

こんき
パワー

◆昨年度の全国学力・学習状況調査のきめ細かな分析結果から、「子どもたちの学力を高めるための三つの鍵」として、以下のことが報告されています。

1 児童の学習習慣・生活習慣

児童に家庭での学習習慣（「自分で計画を立てて勉強をしている」「学校の宿題をしている」）が身につけている、学校の規則を守る態度が身につけている、基本的な生活習慣・規律が確立している（朝食を毎日とる、同じくらいの時刻に寝る、同じくらいの時刻に起きる、テレビを見過ぎない、テレビゲームをやりすぎない）ことが、一つ目の鍵です。ごく当たり前のことだと思いますが、この「**ごく当たり前のこと**」ができていない児童が意外に少ないのです。



2 家庭での保護者による働きかけ

保護者が読書活動に関する働きかけをしている（絵本の読み聞かせをする、本や新聞を読むようにすすめる、読んだ本の感想を話し合うなど）、保護者がふだん子どもとよく話をしている（勉強や成績のことについて話をする、将来や進路について話をする）、保護者が子どもに対して教育的な投資を行っている（子どもと一緒に美術館や劇場、博物館や科学館に行く）、保護者が授業参観や運動会など学校行事によく参加していることが、二つ目の鍵です。ぜひ参考にさせていただき、実行してみてください。

3 学校での効果的な取組

学校が家庭学習の指導をきめ細かに行っている、教科を問わず言語活動（話す、聞く、書く）を重視し表現力を高める指導を徹底させている、すべての子どもに基礎・基本を徹底するという方針をもっていることが、三つ目の鍵です。個に応じた指導、職員研修による教員の資質向上、小中連携や地域ボランティアとの連携など、現在の取組をより一層推進しながら、子どもたちの意欲向上・学力向上を図っていきたいと思います。

◆学力向上は一朝一夕でできるものではありません。子どもだけ、家庭だけ、学校だけでできるものでもありません。それぞれが同じ目標をもって、その目標を達成するために**毎日の地道な努力を、きちんとそして根気強く続けていく**ことが大切です。1学期まとめの7月、それぞれがこれまでの取組を振り返り、次の取組へと生かしていききたいものですね。